

ケーブルキャスト、JPNAP 接続回線を活用し JC-HITS 信号を伝送

ジャパンケーブルキャスト株式会社(以下、ケーブルキャスト、本社:東京都千代田区、代表取締役社長:大熊 茂隆)は、インターネットマルチフィード株式会社(以下、マルチフィード、本社:東京都千代田区、代表取締役社長:鈴木 幸一)が提供するインターネットエクスチェンジサービス“JPNAP”への接続回線を活用し、多チャンネル映像配信サービス“JC-HITS”の映像信号の伝送を開始します。

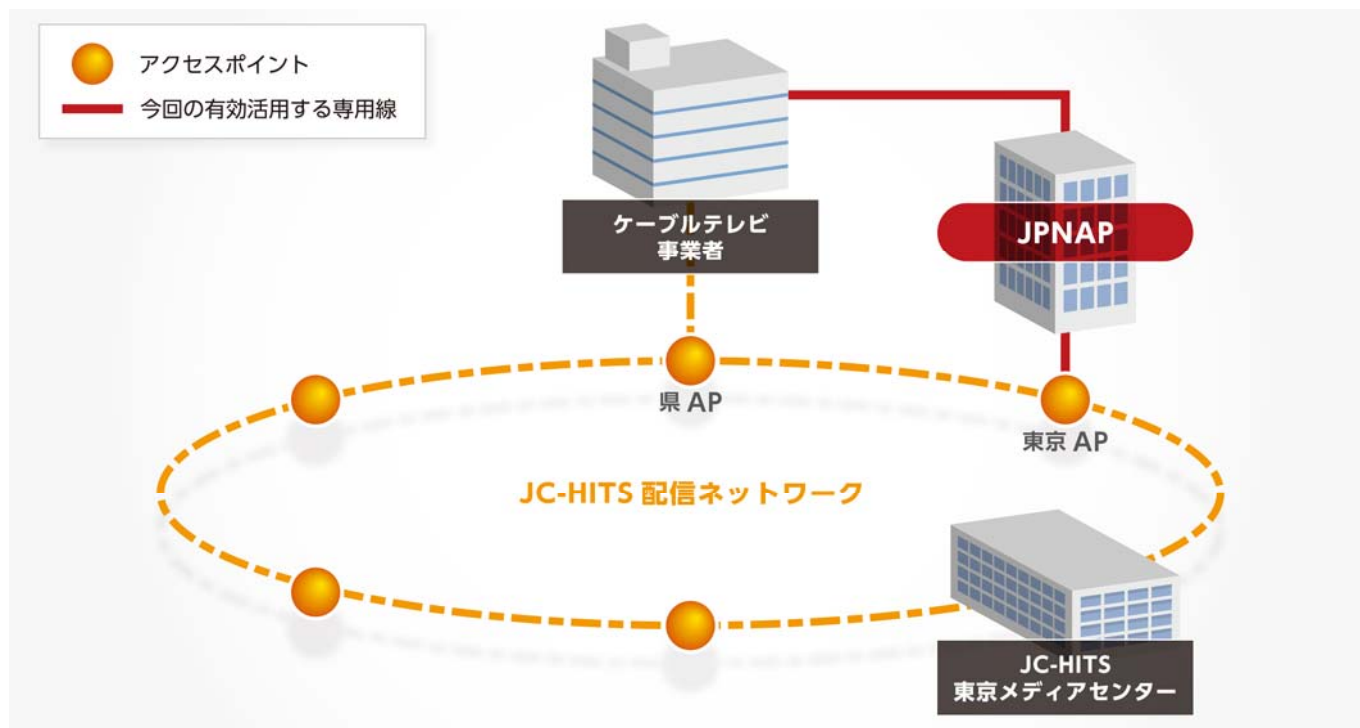
今回、ケーブルキャストが JPNAP 経由で JC-HITS 信号を伝送できることにより、マルチフィードが提供する JPNAP をご利用中のケーブルテレビ事業者は、JC-HITS 信号アクセス回線の選択肢として JPNAP 経由での伝送が可能になります。

株式会社秋田ケーブルテレビ(以下、CNA、本社:秋田県秋田市、代表取締役社長:松浦 隆一)は、このサービスを活用し、CNA が専用線で接続する“JPNAP”の余剰帯域に“JC-HITS”の副系の映像信号を伝送することで、回線帯域の有効活用を図り、冗長構成に関するコストダウンを実現しました。

このように、ケーブルテレビ事業者は、JPNAP に接続している専用線の余剰帯域を JC-HITS 信号と重畳する事で、コストダウンおよび有効利用できるメリットがあります。

なお、JC-HITS は全国のケーブルテレビ事業者へ、主系および副系の冗長構成にて伝送しております。主系信号は従来どおり弊社配信網からの伝送であり、副系信号を JPNAP 経由で伝送することが可能です。

<接続構成図>



以上

(本件に関するお問合せ先)

ジャパンケーブルキャスト株式会社 ケーブルテレビ営業部

電話 03-6910-2903 メールアドレス: public@castecast.co.jp

株式会社秋田ケーブルテレビ カスタマー本部 技術チーム

電話 018-865-5303 メールアドレス: info@cna.ne.jp